

# 4 総合的な学習の時間全体計画（益城町立益城中央小学校の例）

日本国憲法  
教育基本法  
学校教育法  
学習指導要領  
県教委各課取組の方向  
上益城教育事務所取組の方向  
町教委の重点取組

**【学校教育目標】**  
**優しさにあふれ、学びの音が響き合う学校**  
 心身共に健康で、豊かな心と確かな学力を身につけ、夢や希望の実現に向けて努力する児童を育てる。  
**【校訓】** すすんで なかよく たくましく

家庭、地域社会の変化  
時代や社会の要請

児童の実態  
・地域に関する興味・関心が高い。  
・探究的な学習活動は好むが、方法等について慣れていない。

**【総合的な学習の時間の目標】**  
 探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成する。

- 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解できるようにする。
- 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
- 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

**【ポイント1】**  
**計画作成の必須の要件**  
 ○各学校における教育目標  
 ○各学校において定める目標  
 ○各学校において定める内容

		【育成を目指す資質・能力】		
		〈中学年〉	〈高学年〉	
教科等で身に付けた資質・能力	知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>○災害などから身を守る人々の工夫がわかる。</li> <li>○地域の環境の現状や環境を保全する人々の工夫や努力がわかる。</li> <li>○自分の成長に喜びを感じ、将来の夢やあこがれをもち挑戦しようとする。</li> <li>○問題状況の中から課題を発見することができる。</li> <li>○適切な資料をもとに、情報を収集し整理することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の産業のよさと課題、それに携わる人々の願いがわかる。</li> <li>○環境問題を自分のこととして考え、よりよい解決に向けて行動することができる。</li> <li>○復興に向かう地域の未来像と自分たちの生活との関わりがわかる。</li> <li>○平和学習から学んだことを自分のこととしてとらえることができる。</li> <li>○問題状況の中から課題を自ら設定することができる。</li> <li>○必要な情報を収集・選択し得た情報を分析・活用することができる。</li> </ul>	<b>指導方法</b> ・教科等との関連的な指導の重視 ・対話を中心とした個別指導の徹底 ・言語活動による体験の意味の自覚化 ・協働的な学習活動の充実  <b>指導体制</b> ・地域コーディネーターとの連携体制 ・ボランティアの効果的な活用 ・担任外の支援体制の確立 ・TTの日常化 ・情報の集積と活用 ・学習環境の充実（図書室、パソコン室）  <b>学習の評価</b> ・評価規準の設定 ・個人内評価の重視 ・指導と評価の一体化の充実 ・ポートフォリオを活用した評価 ・学校運営協議会における教育課程に対する評価の実施
	思考力、判断力、表現力等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相手や目的に応じ、わかりやすくまとめたり表現したりすることができる。</li> <li>○課題に興味・関心をもち、意欲的に取り組むことができる。</li> <li>○学んだことを学校生活や家庭生活に生かそうとすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相手や目的に応じ、表現方法を工夫し、効果的に伝えることができる。</li> <li>○学習計画にそって、課題解決に向けて意欲的に活動することができる。</li> <li>○計画的に自分から進んで最後まで取り組むことができる。</li> </ul>	
	学びに向かう力、人間性等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友だちと協力して学習活動に取り組むことができる。</li> <li>○友だちの考えを受け入れることができる。</li> <li>○地域のよさに気付くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○考え方を生かしたり、自分の生き方について考えようとしたりすることができる。</li> <li>○積極的に参加して、友だちと協力して活動することができる。</li> <li>○自分と違う意見を理解したり他者の考えを受け入れたりすることができる。</li> <li>○地域のよさに気付く、地域への愛着をもつことができる。</li> </ul>	

		3年	4年	5年	6年
学習活動	探究活動				
	1学期	<b>【ポイント2】</b> 総合的な学習の時間における、探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力が、「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の3観点で整理され、記載されています。		<b>【ポイント3】</b> 基本的な方針等が総合的に掲載されています。 ○指導方法 ○指導体制（環境整備、外部との連携を含む） ○学習の評価	
	2学期				
	3学期	中央子どもレンジャー（より住み心地のよい町にするためにわたしたちができることは何か）			

**【評価の観点】**

①課題設定の力-----	課題を発見したり
②課題追求の力-----	既習で学んだこと
③表現力-----	学んだことや伝え
	活動の中で適切に
④活動の意欲-----	意欲的に学習に取
⑤生活に生かす力-----	多様なものの考え

**【ポイント4】**  
 目標を実現するにふさわしい探究課題

- 現代的な諸課題に対応する横断的・総合的な課題（国際理解、情報、環境、福祉・健康など）
- 地域や学校の特色に応じた課題（地域の人々の暮らし、伝統と文化など）
- 児童の興味・関心に基づく課題